



学校での集団感染を予防するために

新型コロナウイルス感染症の流行は終息する気配がなく、第8波といわれる流行が押し寄せ、富山県の感染対策レベル指標は、レベル2の感染警報に引き上げられています。学校では、これまでどおりの予防対策を続けていますが、集団感染を防ぐには、1人1人の予防対策がとても重要です。気を抜かずに基本対策を徹底しましょう。

1 朝の健康観察と検温

登校前の体温チェックと健康観察は基本中の基本です。しかし、体調不良で早退する人の中には「朝から風邪症状があったけど熱がなかったから登校した」という人がいます。熱がなくても検査を受けたらコロナ陽性だったというケースも見受けられています。熱の有無だけでなく、いつもと違って体調が悪い場合や風邪症状（のどの痛みや鼻水、頭痛、寒気、だるさなど）がある場合は、無理に登校せずに、家で様子をみたり受診したりするようお願いします。

2 手洗い・手指消毒とマスクの着用

マスクを外す前後や共用の物を触った後は、意識して手洗いや手指消毒をこまめにしましょう。マスクの着用については、厚生労働省から場面に応じた着用を提示されていますが、会話をする際や人との距離がとれない場面ではマスクが飛まつた拡散を防ぎます。また、飲食時には感染リスクが高くなるので、友人や親類など親しい間柄でも感染対策を徹底しましょう。

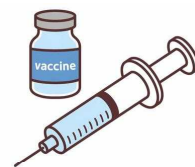
外出の際にはできるだけ混雑を避け、人混みに出かける場合はマスクの着用や手洗い、手指消毒をしましょう。



3 ワクチン接種

今年はインフルエンザと新型コロナの両方に同時感染するケースが報告されています。どちらもワクチン接種により重症化を予防できます。

高岡市では、中学生はインフルエンザ予防接種の費用を1回分（3000円）の助成が受けられます。実施医療機関に連絡の上、流行前に接種を済ませておきましょう。



また、新型コロナの予防接種も、現在はオミクロン株対応のワクチン接種が実施されています。これまでの従来株だけのワクチンよりも変異株に対する中和抗体が増えて、今後現れるであろう変異株に対しても効果が期待されています。

新年を **START** するにあたって **心** がけてほしい 冬休みの **健康生活**



感染予防についてのお願い ～保護者の方へ～

下記の場合はお子様の登校を控えたり、事前に学校に連絡や相談の電話をくださるよう、引き続き、ご理解とご配慮をお願いいたします。同居家族の体調不良時にも重ねてご配慮をお願いします。

- 1 本人や家族に風邪症状（発熱、のどの痛み、せきなど）がある場合
- 2 本人や家族が抗原検査やPCR検査を受ける、または受けた場合
- 3 本人や家族が濃厚接触者になった場合
- 4 その他、登校に際し、不安や心配がある場合

インフルエンザと診断された場合

インフルエンザと診断された場合は出席停止になりますので、これまで通り学校に連絡をお願いします。なお、登校を再開する際には治癒証明書の提出が必要です。用紙は学校のホームページからダウンロードできます。学校にも準備してありますので、必要な場合は、お知らせください。

